

さくひん はな あ **作品をみて話し合おう①**

にぼさつしゃかじゅうだいでし
 二菩薩釈迦十大弟子 1939/1948改刻(1967摺) 木版・紙 各101.5×38.0cm 棟方志功記念館蔵

さくひん かん
 Q…作品をみて感じたこと
 みつけたこと



じんぶつ こせい
 Q…人物にはそれぞれ個性があるよ。

せいかく
 どの性格かな。
 なんて言っているかな？

- ① 文殊菩薩(もんじゅぼさつ)
- ② 迦施延(かせんねん) ③ 富樓那(ふるな)
- ④ 阿那律(あなりつ) ⑤ 阿難陀(あなんだ)
- ⑥ 羅睺羅(らごら) ⑦ 優婆離(うぱり)
- ⑧ 舍利弗(しゃりほつ) ⑨ 摩訶迦葉(まかかしょう)
- ⑩ 須菩提(しゅぼだい) ⑪ 目犍連(もっけんれん)
- ⑫ 普賢菩薩(ふげんぼさつ)

あし ふく いろ みみ ちゅうもく
 足もと、服の色、耳などに注目してみよう

さくひん はな あ
💡 作品をみて話し合おう②

え なか なに
Q…この絵の中で、何がおきていますか？

かんが さくひん
わたしが考えたこの作品のタイトルは…



はなや さく 花矢の棚 1961 木版・紙 215×688cm 棟方志功記念館蔵

なに えが
Q…何が描かれていますか？

ふしぎ おも
Q…不思議だなあと思うところはどんなところですか？

さくひん かん
Q…作品をみて感じたこと

はな あ き かんが
Q…話し合って、気づいたこと・考えたこと

裏彩色を体験しよう

Q…あなたは、どっちが好みですか？



左:
もんせい さく
門世の柵
1968 木版・紙
34.3×29.0cm
棟方志功記念館蔵

右:
もんせい さく あおもりひ さく
門世の柵(安於母利妃の柵)
1968 木版、彩色・紙
34.3×29.0cm
棟方志功記念館蔵



裏から絵具を着彩するのではなくて、しみ込ませるところにねらいがあります。(中略) 墨一色では感じがこめられない、というときの表現方法の一つにこの技法を考えました。「裏彩板画」は、なごやかな気分を板画にただよわせます。また、やわらかい、ほのぼのとした気分を板画に流れさせる効果があります。棟方志功 著「板画の話」より



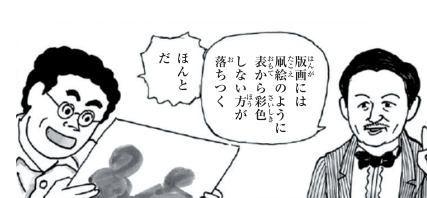
たけうちしゅんきちくほんしょう かたあかね さく
竹内俊吉の柵 片茜の柵
1970 木版、彩色・紙
22.5 x 22.0cm 棟方志功記念館蔵



「裏彩色」って何？

白黒の版画の表から彩色するのではなく、紙の裏側から絵の具を染み込ませる「裏彩色」という技法は、棟方志功作品の特徴的な技法の一つです。

柳宗悦が志功にアドバイスしたと言われています。



まんが伝記『わだばゴッホになる 私たちの棟方志功』矢野 功 1991年発行 青森市 より

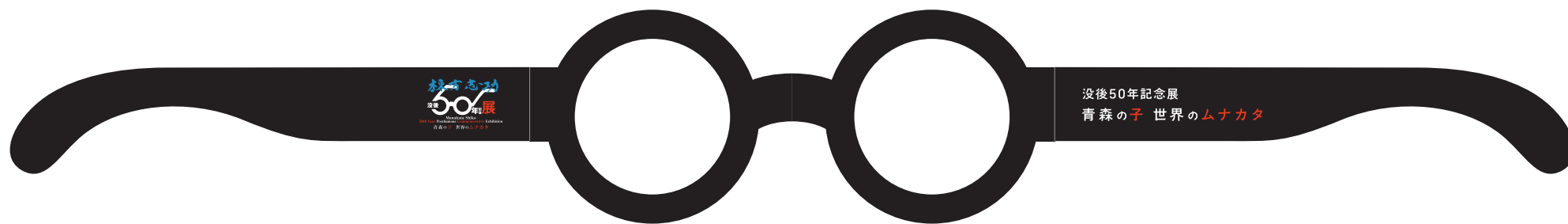
手順

- ① どんな色を使うか考えよう
- ② 紙を裏がえして、色をつけていこう
- ③ ときどき、表にして確かめよう
- ④ 完成したら、友達と見せあおう



生徒作品

✂ メガネをつくり、棟方志功さんになってみよう



わだば、志功しこうになる！



棟方志功を学ぶ「青森の子 世界のムナカタ」指導資料集

棟方志功を学ぶ「青森の子 世界のムナカタ」指導資料集編集会

編集会長	三橋 信子	青森市立造道中学校	校長
編集会副会長	成田 博樹	青森市立新城中央小学校	校長
	高屋 美穂	青森市立浦町中学校	校長
	柴田 さおり	青森市立野内小学校	教頭
編集員	黒川 千恵	青森市立三内小学校	教諭
	太田 真帆	青森市立筒井小学校	教諭
	山内 富美子	青森市立古川中学校	教諭
	小笠原 銀河	青森市立筒井中学校	教諭
	宮野 春香	一般財団法人棟方志功記念館	学芸員
	竹浪 彩矢子	一般財団法人棟方志功記念館	学芸員
	高安 弘大	青森市教育委員会事務局指導課	指導主事
	梅原 伸一郎	青森市教育委員会事務局指導課	指導主事
編集アドバイザー	石井 頼子	棟方志功研究家	
	工藤 玲子	日本板画院委員 青森支部支部長	
編集会事務局		青森市教育委員会事務局	

棟方志功没後50年記念展実行委員会

(青森市教育委員会、青森県立美術館、一般財団法人棟方志功記念館)

名誉会長	西 秀記	青森市長	
実行委員長	工藤 裕司	青森市教育委員会	教育長
委員	工藤 泰正	青森県立美術館	副館長
	丸山 丈	一般財団法人棟方志功記念館	専務理事
	泉 宏明	青森市教育委員会事務局	理事
アドバイザー	平田 オリザ	青森県立美術館	館長
	杉本 康雄	一般財団法人棟方志功記念館	理事長
	石井 頼子	棟方志功研究家	

職名・所属は令和7年7月現在



(公財)むつ小川原地域・産業振興財団の支援を受けて実施しています。